

カワウの保護・管理に関する研修会 報告

<研修会について>

過去には2泊3日で毎年開催場所を変えながら開催し、講義のほか、現地視察や、ねぐらでの個体数調査の実習、胃内容分析の実習、管理計画作成の実習などを組み入れていた。

新型コロナウイルス感染症の拡大を機に、2020年度からオンラインに変更し、主に講義中心の構成になった。参加者へのアンケートをもとに毎年改善して開催している。

2020年度

開催時期・回数： 11-12月 隔週で2回開催
 講義時間・講師数： 1回あたり1時間半 講師各1名 ※環境省・水産庁講義除く
 参加者数： 77名（都道府県45名、市町村32名） ※申込者数ベース

2021年度

開催時期・回数： 10-11月 隔週で2回開催
 講義時間・講師数： 基礎編3時間 講師4名／応用編2時間 講師2名 ※環境省・水産庁講義除く
 対話型講義（講師との個別事例意見交換）約1時間
 参加者数： 160名（都道府県68名、市町村84名、国8名） ※申込者数ベース

2022年度

開催時期・回数： 6月 2週連続で2回開催
 講義時間・講師数： 基礎編約2時間15分 講師2名 ※環境省・水産庁講義除く
 応用編約2時間45分 講師3名
 参加者数： 206名（都道府県100名、市町村102名、国4名） ※申込者数ベース

2023年度

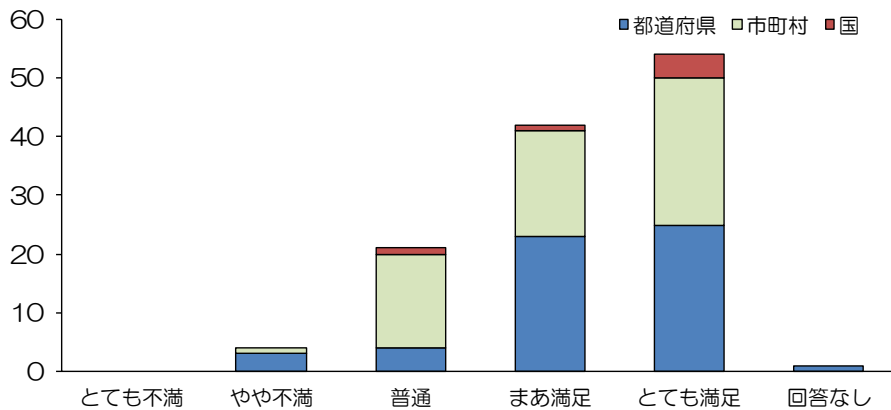
開催時期・回数： 6月 2週連続で2回開催
 講義時間・講師数： 基礎編約2時間15分 講師1名 ※環境省・水産庁講義除く
 応用編約2時間45分 講師3名
 参加者数： 233名（都道府県93名、市町村120名、国20名） ※申込者数ベース

<2023年度の結果について>

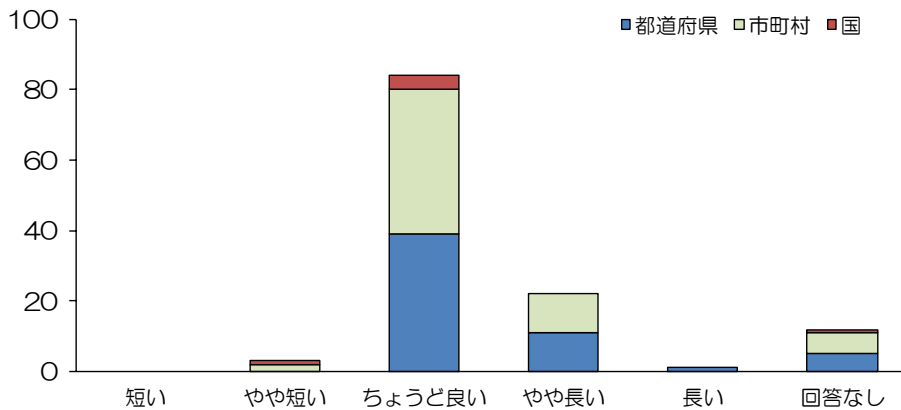
■研修会のアンケート結果まとめ

- ・ 講義の内容、オンラインによる受講については非常に好評。チャット形式の質疑は好評だが、音声での質問の方がしやすいという意見もあった。一部発生した音声トラブルに対しては、改善を求める意見があった。
- ・ 担当者の異動もあるため、毎年同じ内容で良いとの意見があった。
- ・ 昨年は、初心者には内容が盛り沢山すぎてついていけないという意見が多くあったが、今年は少なく、特に応用編についてもっと学びたいという意見が多かった。

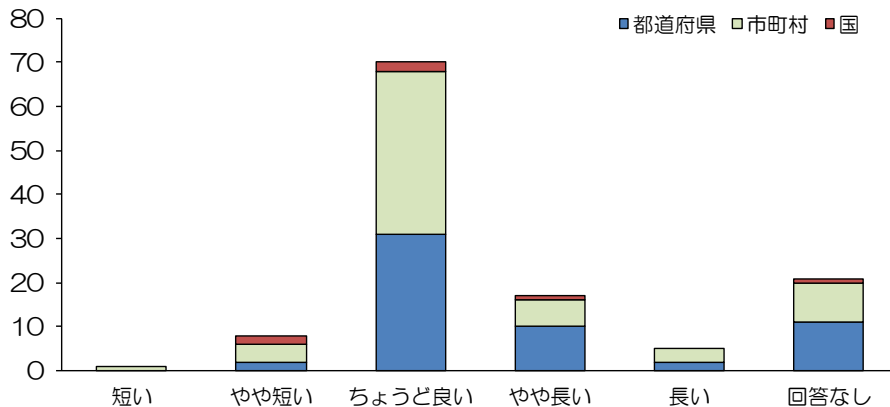
- ・ 対策の具体的な内容について、より詳しく、事例をもとに話して欲しいという要望や、現地実習をして欲しいという要望があった。環境省と水産庁の講義について、もう少し時間をかけてかみ砕いて説明して欲しいという要望があった。
- ・ ねぐら・コロニーを分散させず、集約して管理していくという点について、理解が浸透した。
- ・ 2021年度の講義時間は長いとの意見も多くあったため、昨年度から講義を減らし少し短縮し、今年度も同じ時間とした。ちょうど良いとの意見は多いが、講義をいくつかにわけて、ひとつあたりを短くしてほしい、もっと詳しく聞きたかったのもう少し長くしてほしい、1日ないしは2日連続でまとめて欲しい、1週間の間に整理ができて良かった、など、短くしてほしい要望と、よりたくさん学びたいという要望の両方があった。



オンラインによる受講への回答



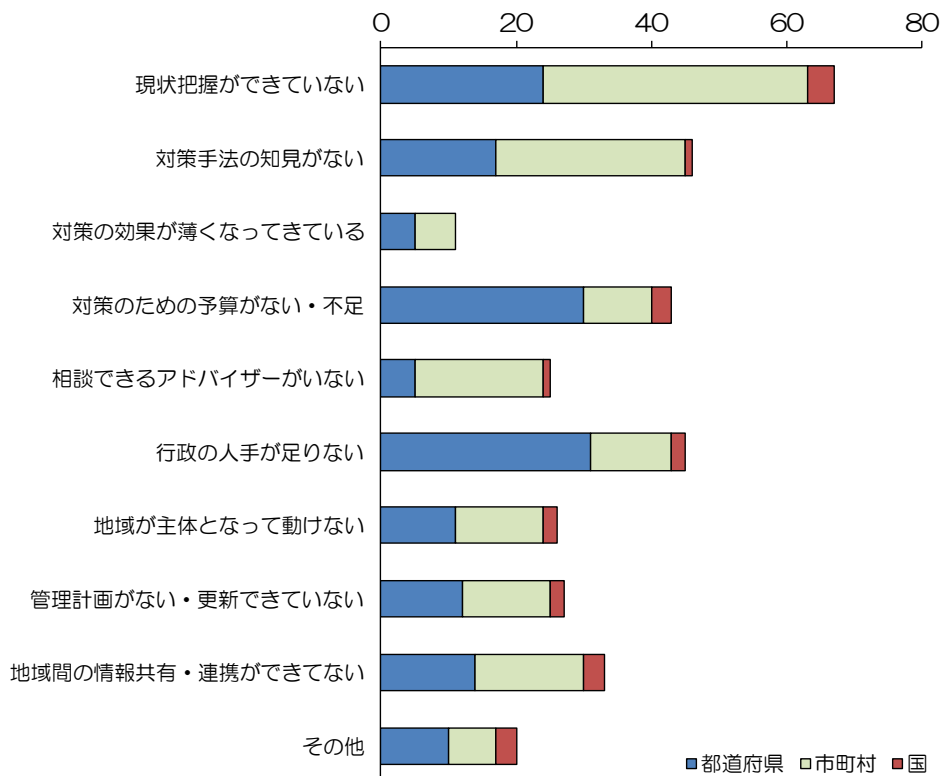
基礎編研修会の長さ(2.25 時間)への回答



応用編研修会の長さ(2.75 時間)への回答

■カワウ対策の課題についての選択項目アンケートの結果

カワウ対策の課題については、選択項目を提示し該当する項目にチェックしてもらう形式で回答を得た。最も多く選択された項目は「現状把握ができていない」、次いで多かったのが「対策手法の知見がない」であった。参加者数の多い市町村担当者がこの2つの項目を選択する傾向があった。一方、都道府県担当者が多く選択した項目は、「行政の人手がたりない」と、「対策のための予算がない・不足」が多かった。



【参考】特定鳥獣（カワウ）の保護管理に係る研修会プログラム

- ・基礎編講義 -----
 - 13:50 接続受付開始
 - 14:00-14:05 開会あいさつ
 - 14:05-14:20 講義「鳥獣保護管理の法制度等」 環境省鳥獣保護管理室
 - 14:20-14:35 講義「カワウ被害対策の進め方と水産庁事業について」 水産庁栽培養殖課
 - 14:35-14:40 休憩
 - 14:40-15:50 講義「カワウの生態と生息状況」 講師：高木憲太郎（バードリサーチ）
 - 15:50-16:15 質疑
 - 16:15 閉会

- ・応用編講義 -----
 - 13:50 接続受付開始
 - 14:00-14:45 講義「鵜的フェーズと管理計画の作成」 講師：山本麻希（長岡技術科学大学）
 - 14:45-14:50 休憩
 - 14:50-15:35 講義「内水面における漁業被害量の算定と被害防除対策」
講師：坪井潤一（水産技術研究所）
 - 15:35-15:40 休憩
 - 15:40-16:25 講義「生活環境被害対策としてのねぐら・コロニー管理」
講師：加藤洋（野生動物保護管理事務所）
 - 16:25-16:45 質疑
 - 16:45 閉会

アドバイザー： 加藤ななえ（鳥獣保護管理プランナー）、須藤明子（イーグレット・オフィス）